

事務事業名	北海道公衆衛生協会参画事業		<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業	法令根拠	なし
政策名	05	安心して暮らせる保健医療・医療・環境づくり	所属部門	住民福祉 部	保健福祉 課
施策名	12	生涯を通じた健康づくり	課長名	江口 久子	担当者名
基本事業名	31111	健康づくりの充実	予算科目	会計 款 項 目 事業	保健衛生総務費一般経費
全庁共通課題	<input type="checkbox"/> 協働のまちづくり <input type="checkbox"/> 男女共同参画 <input type="checkbox"/> 食のまちづくり				
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 全体計画の投入量を記入 (開始年度 不明 年度 ~) (年度 ~ 年度)				

事業概要	全体計画 (単位:千円)
北海道の公衆衛生に携わっている立場のものが協会員となり、学会参加や「北海道の公衆衛生」という冊子を発行しており、公衆衛生活動の知識を得る機会となっている。	特定財源 一般財源 その他 事業費計 (A) 正規職員従事人数 人件費計 (B) トータルコスト(A)+(B)

1 現状把握の部 (DO)	
(1) 事務事業の目的と効果 手段(具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	
16年度実績 学会参加は旅費の関係から参加していない。送付されてきた「北海道公衆衛生学雑誌」及び「北海道の公衆衛生」を回覧 17年度計画 学会参加は旅費の関係から参加していない。送付されてきた「北海道公衆衛生学雑誌」及び「北海道の公衆衛生」を回覧 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 公衆衛生に携わる職員 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 学会や北海道の公衆衛生で新しい知識や公衆衛生活動を知る機会となる 結果(どんな結果に結び付けるのか) 保健活動に生かせる	活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 研修会の開催日数 日数 イ 学会誌等の発行 冊数 ウ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 会員数 数 イ ウ 成果指標(対象における意図された対象の程度)数字は記入しない 名称 単位 ア 研修会開催数 数 イ ウ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 参考になった研修会・事例 数 イ ウ

(2) 総事業費・指標等の推移								
	単位	14年度 (実績)	15年度 (実績)	16年度 (実績)	17年度 (見込)	18年度 (目標)	19年度 (目標)	年度 (最終目標)
投入量	事業費	千円	5	5	5	5	5	5
	特定財源	千円						
	一般財源	千円						
	その他	千円						
	事業費計 (A)	千円	5	5	5	5	5	5
	0							
人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1		
	人件費計 (B)	千円	0	0	0	0	0	0
	トータルコスト(A)+(B)	千円	5	5	5	5	5	5
活動指標	ア 日数		1	1	1	1	1	1
	イ 冊数		2	2	2	2	2	2
	ウ							
対象指標	ア 数		不明	不明	170	160		
	イ							
	ウ							
成果指標	ア 数		1	1	1			
	イ							
	ウ							
上位成果指標	ア 数			不明	不明			
	イ							
	ウ							

(3) 事務事業の環境変化・町民意見等	事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期と比べてどう変わったのか？ 市町村合併や財政難で参加市町村の減少が見られる。近年、旅費の削減によりなかなか学会に参加出来ずらくなった。
この事務事業を開始したきっかけは何か？ 保健活動を学会に発表したことがあり、それを契機に学会に入会した。	
この事務事業に対して関係者(町民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか？ 研修、知識を得る機会として、特に意見はない。	

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価			
目的 妥当性 評価	政策体系との結びつき この事務事業の目的は町の政策体系に結びつくか？意図することが上位施策に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びつかない [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 結びつく [理由] ↷	町民の健康づくりに役立つ知識を得る機会となる。
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 手が引ける [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 手が引けない [理由] ↷	公衆衛生活動の知識を得る機会として、より役立つ情報を多く入れる必要がある。
	対象・意図の拡大又は縮小余地 対象と意図の拡大・縮小の余地はないか？(拡大による成果向上、限定・縮小による公的関与の適正化やコスト削減はできないか)	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 適切である [理由] ↷	他に研修等の機会がある。
	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 余地がある [原因] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない [理由] ↷	旅費などの削減で研修会の参加できなくなっている。
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無と有の場合の問題解決策	<input checked="" type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 ↷ 【問題解決策】 3 改革・改善方向の部へ	すぐ目に見える短期的な影響はないと考える。
有効性 評価	類似事業との統廃合余地 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合余地はないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) 公衆衛生という広い範囲ではないが研修の機会がある。 <input type="checkbox"/> 上記他に手段等の統廃合が可能 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 上記他に手段はあるが統廃合できない ↷ [理由]	
	全庁共通課題の貢献 全庁共通課題の解決に対してこの事業はどんな貢献をしましたか？	<input type="checkbox"/> 貢献した ↷ 【具体的に】 <input type="checkbox"/> 貢献していない ↷ 【全庁共通課題にもかかわらず貢献していない場合はその理由】	
	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(工法の適正化など)事業費を削減した場合の影響の有無と、問題解決策	<input checked="" type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 ↷ 【問題解決策】 3 改革・改善方向の部へ	すぐ目に見える短期的な影響はないと考える。
効率性 評価	人件費(業務所要時間)の削減余地 成果を下げずに所要時間を削減できないか？成果を下げずにより低賃金の担当者で遂行できないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 可能 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 [理由] ↷	人件費はほとんどかかっていない。
	受益者負担の適正化余地 受益者負担と一般財源が公平・公正な配分になっているか？	<input type="checkbox"/> 適正化余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 適正化余地がない [理由] ↷	受益者負担をとる事業ではない

3 改革・改善方向の部(PLAN)																							
(1)今後の事業の方向性(改革改善案) <input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(3)改革・改善による期待成果																						
廃止したらすぐ影響があるという短期的な影響は少ない。ただ、公衆衛生という広い立場での知識を得る機会は減少する	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×		低下		×	×
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持			×																			
	低下		×	×																			
(2)改革, 改善を実現する上で解決すべき課題は何ですか？それをどう解決していきますか？ 公衆衛生という広い立場での知識を得る機会は減少するが、参考図書や他の研修会を活用したい。																							